

「第1回 復旦・早稲田 東アジア地域協力フォーラム
～非伝統的安全保障と持続可能な発展～」 開催結果について

株式会社損害保険ジャパン（以下：「損保ジャパン」、社長：櫻田謙悟）および中国現地法人である日本財産保険（中国）有限公司（社長：川瀬治）は、中国を含む東アジア地域において持続可能な発展に資するリーダーシップを発揮できる人材の育成への貢献を目的として、2010年9月11日（土）に中国・上海の復旦大学および早稲田大学と共催で上海において「第1回復旦・早稲田 東アジア地域協力フォーラム」を開催しました。

損保ジャパンは、2009年4月から早稲田大学に損保ジャパン寄附講座「アジアにおける持続可能な発展とリスクマネジメント」を設置し、本分野の人材育成に取り組んできました。その成果を活かして、上海で本フォーラムを開催しましたので結果をお知らせします。

1. 「第1回 復旦・早稲田 東アジア地域協力フォーラム」の概要

- ・ 日 時： 2010年9月11日（土） 13:00～18:00
- ・ 場 所： 中国（上海） 復旦大学光華楼東1F「袁天凡」ホール
- ・ 主 催： 株式会社損害保険ジャパン・日本財産保険（中国）有限公司
復旦大学日本研究センター・早稲田大学現代中国研究所
- ・ 言 語： 日中同時通訳
- ・ テーマ： 非伝統的安全保障と持続可能な発展

※非伝統的安全保障とは・・・「人間の安全保障」と同義。環境問題、貧困、紛争、難民、感染症、自然災害などの人間に対するさまざまな脅威がグローバル化するなか、国境を越えて人間の生存、生活、尊厳に対する脅威に対処する、伝統的な国家を中心とする安全保障を拡大した考え方を、包括的に「人間の安全保障」といいます。中国では、人間の安全保障を「非伝統的安全保障」と表現しています。

2. 本フォーラムの内容

基調講演では、今年12月に発行が予定されているISO26000（組織の社会的責任規格）の日本産業界代表エキスパートを務める損保ジャパン理事・CSR統括部長 関正雄が「非伝統的安全保障と持続可能な発展」について問題提起を行いました。

また、持続可能な企業経営をテーマに、吉田建材（蘇州）有限公司（YKK AP 蘇州社）の河瀬隆董事総経理による事例発表のほか、感染症リスクマネジメント、中国のエネルギー・環境問題を巡る安全保障など、各界の有識者の方々から発表いただいたうえでディスカッションを行いました。当日のプログラムは別紙の通りです。

3. 全体総括

- ・非伝統的安全保障と持続可能な発展に関して、日中の研究者、実務者が同じ場でそれぞれの考えを公表し、意見を交換することは、これまで多くはありませんでしたが、今回本格的な意見交換を試みた点でまず意義があると考えています。
- ・日中双方のさまざまな課題にさまざまな観点から率直に意見交換が行われ、それぞれどのような問題意識を持っているかを確認しました。今後は、これらをどのようにすり合わせ、いかにして共通認識を増やすとともに、非伝統的安全保障分野での地域協力の基盤をつくることが重要になります。持続可能な発展に日中の有識者・実務者が協力しあうかという点では、まさにその途に就いたばかりといえます。

損保ジャパングループは、アジア地域での事業展開を主体とする企業グループとして、引き続き、リスクマネジメントや気候変動に関する知見などを活かし、アジアの持続可能な発展のための人材育成に力を入れていきます。

プログラム

- 13:00～13:20 開会挨拶（主催者）、来賓ご挨拶（在上海日本国総領事館）
- 13:20～13:50 基調講演「非伝統的安全保障と持続可能な発展」
関正雄 損害保険ジャパン理事 CSR 統括部長
ISO26000（社会的責任規格）日本産業界代表エキスパート
- 13:50～14:10 事例発表「持続可能な企業経営」
河瀬隆 吉田建材（蘇州）有限公司（YKK AP蘇州社）
董事総経理
- 14:20～17:45 パネリストによるスピーチおよびパネルディスカッション
- ・篠目貴大 損保ジャパン・リスクマネジメント主席コンサルタント
「企業の感染症リスクマネジメント」
 - ・堀井伸浩 九州大学準教授
「中国のエネルギー・環境問題を巡る安全保障を実現するのは政策か、市場か？」
 - ・向虎 早稲田大学次席研究員
「中国における環境問題と NGO の役割」
 - ・沈丁立 復旦大学国際問題研究院常務副院長
「集団安全保障の拡大」
 - ・陳雲 復旦大学国際関係公共事務学院副教授
「山西省小型炭鉱現象に対する政治系学的分析」
 - ・顧麗梅 復旦大学 MPA 教育センター副主任
「非伝統的安全時代におけるネット参与と社会群体性事件の研究」
- コーディネーター
- ・天兒慧 早稲田大学現代中国研究所所長
 - ・張浩川 復旦大学日本研究センター副所長